



# 那須与一伝承館通信〈第1回〉

このコーナーでは、これから毎月一回、那須与一伝承館の企画や収蔵資料などについて紹介していきます。

## 施設のあらまし

現在の太田原市域は中世から近世にかけ、有名な那須与一を生んだ那須氏の本拠地が置かれた場所。その関係から、那須氏のご子孫の方より、家伝の資料およそ700点の寄託を受けることになりました。

それらの収蔵・展示施設として平成19年10月5日に開館したのが「那須与一伝承館」です。

この伝承館は、次の三つの施設からなっています。

### ①与一伝承館

#### ●扇的劇場

客席数53の劇場で、「扇的的」として名高い屋島合戦における那須与一の活躍を、からくり人形風口ポットと三面ワイドスクリーンの映像によって上演しています。



#### ●那須与一展示室

那須氏伝来の資料をはじめ、与一や那須氏に関連する資料を展示しています。この中には与一が使用した

と伝えられる太刀(銘成高)とその拵(綾包太刀拵)、寛政9年(1797)に那須家伝来の宝物を描いた「軍器図」といった、国指定の重要文化財が含まれています。

そのほか、与一を描いた絵画や、与一にまつわる伝承や芸能について、タッチパネルで手軽に見ることもできます。

### ②多目的ホール

可動式の観覧席を183席備え、展覧会や講演・演奏・上演など、多目的に利用できる施設です。

### ③竹のギャラリー

市内で盛んな竹工芸の作品を展示しています。市内在住で国重要無形文化財保持者(通称人間国宝)の勝城蒼鳳氏の作品をはじめ、毎年本市で開催されている全国竹芸展の最優秀作品などが展示されています。

#### ■問い合わせ

那須与一伝承館  
TEL (20) 0220

### 《臨時休館のお知らせ》

与一伝承館施設設備改修工事のため、次のとおり休館します。

#### ●臨時休館日

- ① 2月15日(火) ~ 2月27日(日)
- ② 3月1日(火)
- ※ 2月14日(月)・28日(月)は通常の休館日です

#### ●対象施設

与一伝承館扇的劇場および展示室(竹のギャラリー・多目的ホール)は利用できます)

## 彫刻

### 市内で作られた作品とその作者

## 周遊 ③

このコーナーは、「那須野が原国際彫刻シンポジウム」で公開制作、設置された作品とその作者を連載で紹介し

美原公園陸上競技場の南沿いの道を東に進み、百村川の橋を渡るとすぐ左手に、大きな突起物のある白い彫刻作品が目にとまります。側面にある大きな円も特徴の一つ。突起物は鳥の冠羽



### オカメインコの庭

柳 早苗 (埼玉県)  
2010年

をあらわしており、オカメインコを模したものとなっています。

この作者は、埼玉県所沢市在住の若手女性彫刻家、柳早苗さん。東京造形大学美術学科彫刻専攻卒業後、国画会彫刻部に毎年出展し、2004年には国画賞を受賞。その後も精力的に展覧会などに出展し、2010年には銀座で個

展も開催しています。小柄な体格ながらも、硬い石に果敢に挑み、素晴らしい作品を生み出しています。

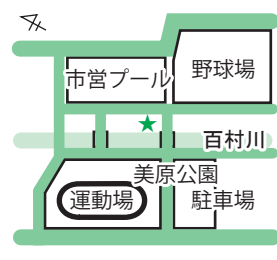
柳さんの幼少期は、両親は共働きで独り留守番をするような日々。自宅にあった鉄棒で前回りをして遊んでいると、近くにあった鳥かごのインコたちがちょうど視線に入ってきたといいます。その「肌色の体は、瑠璃や紅などの綺麗な色」に変化し、「幼少期の頃を思い返すといつもこのことが頭に浮かぶ」のだそうです。

この思いが作家としての柳さんの原点。「共にすごしてくれたインコたちに感謝と敬意」を払いながら、インコをモチーフとした作品を発表しています。



柳 早苗さん

#### 設置場所案内図(★印)



#### ■問い合わせ

文化振興課文化振興係 TEL (23) 8718